

青梅療育院のお知らせ

令和7年6月号

発行責任者／七枝 隆志

編集／介護老人福祉施設

青梅療育院

《社会福祉法人 仁育会 経営理念》

地域との連帯を深め信頼される社会福祉施設としての確立と、安心と安全を守るゆとりある生活支援を目指します。

《青梅療育院運営方針》

1. 利用者から安心されるサービスの提供
1. 生活の安全を守るサービスの提供
1. 要介護度に応じた適切なサービスの提供

6月の行事予定

- 15日（日） 父の日茶話会
17日（火） 2階理美容
24日（火） 3階理美容

6月中旬頃・・・吹上菖蒲公園
見学

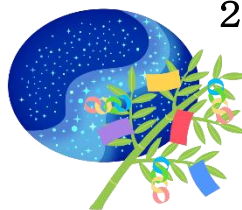
藤橋小学校ボランティア活動再開
（活動日→月、火、木、金）



7月の行事予定

- 7日（月） 七夕
13日（日） 迎え火
16日（水） 送り火

24日（木） ライブキッチン



HAPPY BIRTHDAY



6月は10名の方がお誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

- ・井上 桂子 様
- ・川口ナヲ子 様
- ・川島偉之亮 様
- ・小寺 幸子 様
- ・志水エイ子 様
- ・田島 伸子 様
- ・原 金作 様
- ・松澤 文子 様
- ・松田 静子 様
- ・山本 初枝 様

■ 令和6年度事業の結果について

5月30日に当法人の理事会が開催され、令和6年度の事業執行報告及び決算についての審議が行われました。令和6年度の事業も新型コロナウイルスの感染対策に重視しながら執行してまいりましたが、10月から年末まで2度にわたり感染者が多数発症し、入院者が増加したために、ご家族の皆様には大変なご心配をおかけ致しましたが、皆様のご協力によりまして適切な業務を執行することができましたことに、深く感謝申し上げます。

特に業務の執行に当たりましては職員協力のもと、計画しました事業方針及び予算にもとづいて、予定しました各業務を適正に執行することができました。

事業方針の重点項目として掲げました誤嚥性肺炎の発症を防ぐ取り組みについて強化してまいりましたが、新型コロナウイルスによる集団感染によって、十分な対策を図ることができず、継続して利用者様の健康管理に重点を置いた取り組みを続けてまいります。

利用者様への生活支援につきましては、介護支援専門員を中心にして各身体状況・精神状況・環境の変化などを考慮しながら、特に自立支援を意識してサービス計画にもとづいて取り組んでまいりました。

ご家族の皆様との交流につきましては、情報公開の義務化が定められていることから、事業の透明性を図るため、年3回発行する「しあわせだより」と毎月発行している「青梅療育院のお知らせ」では、施設で行う行事の様子や利用者様の参加されている様子や表情などのほか、介護保険制度の改正動向などについての情報提供を行って参りました。

また、ご家族の皆様から年2回のアンケートにご協力していただき、施設の業務全般についての改善点や職員の業務態度についてのご意見を業務の改善に反映してまいりました。

理事長 宇津木 敏郎

令和6年度事業活動収支決算書

(単位：円)

勘 定 科 目			決算額	前年度決算額	増減
事業活動収支の部	収	施設介護料収入	369,884,240	367,829,652	2,054,588
		居宅介護料収入	520,169	435,583	84,586
		利用者等利用料収入	94,926,020	93,602,455	1,323,565
		その他の事業収入	15,215,124	11,636,926	3,578,198
		経常経費寄付金収入	370,000	290,000	80,000
	入	その他の収入	493,656	292,504	201,152
		事業活動収入計	481,409,209	474,087,120	7,322,089
	支	人 件 費	338,085,469	327,464,686	10,620,783
		事 業 費	76,996,685	68,512,207	8,484,478
		事 務 費	76,996,685	34,003,884	△4,667,525
		利用者負担金軽減額	29,336,359	91,835	△482
		減価償却費	91,353	23,767,214	4,157,130
		国庫補助金特別積立金取崩額	△11,046,902	△9,404,079	1,642,823
		徴収不能額	0	0	0
		事業活動収支計	461,387,308	444,435,747	16,951,561
	事業活動増減差額		20,021,901	29,651,373	△9,629,472

事業活動増減差額において前年度より 9,629,472 円の減収となっておりますが、新型コロナウイルスの感染により、10月から1月までの期間において入院者が多数発生したために、在院者の減少によって事業収入が伸びず、支出において施設内の諸設備の改修工事や電気備品の交換等に経費を要することとなり、結果として前年度より増減差額の減となっております。

ゆっくりお風呂に入り隊

「ゆっくりお風呂に入り隊」5月も行いました！



みんなでわいわいクレープパーティ

自分たちで好きなトッピング♪
みんなたくさんいただきました♪



ちらし寿司が食べたい！！

ご利用者様からの「ちらし寿司が食べたい！！」のお声から、近くのスーパーへお買い物♪みんなで楽しく作りました♪

